

過日の一月二十七日に池原弘先生が町役場を訪ねられ、受賞の報告がございました。その際、弘先生の御家族や町長、副町長、教育長等々確たる方々の立ち会いのもと、簡略ながらも伝達式が行われました。



池原 弘 先生へ 瑞 宝 雙 光 章



第7号(拡大版)

発行:金武町教育委員会
住所:〒904-1293 沖縄県
国頭郡金武町字金武7758
TEL:098-968-2991
FAX:098-968-4963
E-mail:yukio_g@town.kin.okinawa.jp

表彰状授与の後、弘先生のご挨拶の中で「三十九年間学校生活中心に過ごした中で、地元の多くの方々との関わりの中で得られた賞です」と感謝を述べられておりました。

金武町においては、これまで計五名の方々が名誉ある叙勲を授与されました。

教育行政に携わる教育委員会職員一同、池原弘先生が残された業績や功績に敬意を表したいと思います。

そこで、池原弘先生が、これまで残された数々の業績や功績を紹介させて頂きます。

下で教科書もノートもない中での授業。児童生徒は戦渦を避けるため山での生活が長く、極度の栄養失調状態の上、精神面においても不安定な状況で、村当局や遠く米国や南米在住の村委会等にも協力を呼びかけ、教

材教具を集めたり自分で教具を作ったりしたそうです。

給与も低く劣悪な状況下にあつたが教育に対する情熱は決して失う事はなく、その後、赴任した金武中及び金武小においても、校長・教頭を積極的に補佐し、校舎建設や備品整備など教育環境の整備において中心的な役割を果たす一方、地域活動では地域懇談会を開催し就学奨励をする等、住民との連携に大きな成果を残しました。

賞する等、その力を遺憾なく發揮した。また、秋田県の中学校との交換訪問実現に尽力し、団長として十一名を引率し、誠実に責務を果たしていました。

『宜野座中学校教頭時代』

『金武中学校教頭時代』
校長を補佐し職員との融和を図る一方、校内環境整備にも力を注ぎ、昭和三十八年には緑化優秀校として琉球主席表彰を授

文化・スポーツ面でその指導力を発揮、地区大会でのバスケットボール、バレー、卓球及び陸上部門優勝、テニス、卓球及び陸上部門優勝、英語コンテスト郡大会男女一位など、数多くの輝かしい成績を残す、活気のある学校の一助となりました。

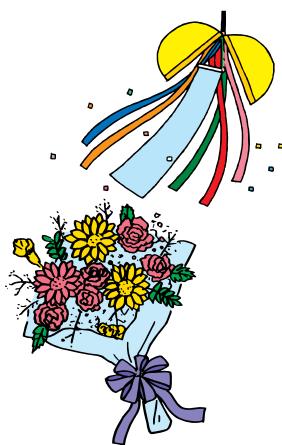
そこで、池原弘先生が、これまで残された数々の業績や功績を紹介させて頂きます。

『漢那小学校校長時代』
管理者として学校経営に手腕を發揮し、環境整備や文化・スポーツに力を入れ、積極的に専門家や指導主事を招くなど校内研修や授業研究を実施し、教職員の資質向上にも努める等、学校経営全般にわたって力を注いだ。また、地域住民からの信望も厚く、PTA活動、地域活動

等その活躍は多岐にわたつていてます。

『金武中学校校長時代』
文化・スポーツに力を注ぎ、
赴任後直ちに校内相撲場を開き、
元琴桜閣を迎へ県中体連相撲大
会を開催しました。昭和五十一
年には県中学校陸上競技大会女
子砲丸投げ新記録で優勝、県中
学校陸上大会百メートル新記録
の優勝、昭和五十三年には県吹
奏楽コンクール金賞受賞、国頭
地区陸上競技大会男子優勝、翌
五十四年九州地区陸上競技大会
への出場及び翌五十五年県中学
校陸上競技大会二百メートル県
中学校新記録等実績をあげるな
ど、文化・スポーツ面に関わる
指導者や生徒には、地域に認め
られるあるいは誇れるようにな
れと常に励まされておられたよ
うです。

また、日常的に起つる生徒の
喫煙や飲酒、窃盗や下級生いじ
めなどのあれた状況を改善する



当日は、公開授業から始まり
ました。全学年を参観させてい
ただきましたが、落ち着いた雰
囲気で授業が進められていました。
色々工夫された掲示物から
も日頃の様子が窺われました。
ここまで持つていった先生方

の取組に、心から感謝申し上げ
て、そこまでとは認識していま
す。



臨む姿勢とは、忘れ物をしな
い、予習、復習、授業中の質問
ができる等々、基本的なことを
授業に臨む姿勢が大切な要素だ
とと考えています。

そういう意味の姿勢が全員に
身に付いていれば大変素晴らしい
ことだと思います。

ため、教職員一丸となつた生徒
の健全育成に指導力を發揮、昭
和五十二年六月には生徒二名の
人命救助による石川警察署表彰、
更に、創立三十周年記念事業で
は職員や地域住民との連携を密
に記念式典及び学園祭りを盛大
に催すなどの成果を上げました。

以上のように、先生は教育者
として高い評価と信望を集め、
三十五周年余の永きにわたつて
学校教育一筋に献身的に努めら
れ、教育向上発展に寄与した功
績はまことに顕著であります。

開催日 平成二十二年二月四日

【金武中学校】 『金武町学力向上対策 実践報告会から』

町内小学校・中学校の取組や活動

ます。

落ち着きのない学校では、掲
示物へのいたずらや悪ふざけの
跡が残っている場合がよくあり
ます。いたずらや悪ふざけが過
ぎて不快な思いをさせたり、生
徒たちの心が荒んでくるなどの
悪い影響があります。

このような、学級の雰囲気や
生徒たちの気持ちを大切にして
いって欲しいと思います。

学力向上に向けた取組がより
良く反映するには、生徒たちの
授業に臨む姿勢が大切な要素だ
と考えてています。

そういう意味の姿勢が全員に
身に付いていれば大変素晴らしい
ことだと思います。

金武中学校の生徒たちについ
て、そこまでとは認識していま
す。

金武町教育委員会広報

せん。そういう生徒が増えていくことを望み、今後に期待したいと思います。

公開授業の後、実践報告会の

前にアトラクションがありまし

た。アンサンブルに心が和み、

英語劇では日本人の話す英語に

Rが無くしだけだとよくいわ

れます。が、流暢な話し方には感

心しました。

更に、〈家庭学習〉、〈言葉づか

い〉、〈挨拶が生き生きとでき

る〉等それとのテーマで考え

られた標語についての表彰があ

りました。そこで、それぞれの

標語を紹介します。

〈家庭学習〉

最優秀賞 三年二組 仲間千尋

手に一本鉛筆にぎって

いざ集中

優秀賞 三年三組 金城佐矢加

家庭学習 あなたの未来の

全財産 優秀賞 三年四組 大城姫咲

自分がね がんばるから

がんばりノート

あいさつは 元気がでてくる

【確かに学力部会・①基礎基

優秀賞 二年二組 与那城希恵

勉強は 夢に近づく

第一步

〈ことばづかい〉

最優秀賞 二年二組 仲間明野

一言で 相手の運命

変わるものかも

優秀賞 三年一組 渡嘉敷恵里

言葉の暴力 心にグサリ

暴力よりも 重傷だ

優秀賞 二年一組 山城文美

何気ない言葉が

一生傷つける

優秀賞 二年一組 伊芸早恵

言わないで 傷つく言葉

言わないで

〈あいさつがいきいき〉

とできる

最優秀賞 二年四組 吉田圭吾

みんなでやろう

始めのあいさつさわやか

あふれる笑顔

優秀賞 一年四組 仲間大悟

あいさつは 元気がでてくる

優秀賞 二年三組 香村優弥
あいさつは 元気がでてくる
呪文だよ

優秀賞 三年三組 前川瑞貴
あいさつは みんなの笑顔を
作るもの!

優秀賞 三年三組 前川瑞貴

あいさつは みんなの笑顔を
作るもの!

あいさつは みんなの笑顔を
作るもの!

分かり易く、心に伝わる標語

ですね。

金武中学校では、『生徒一人

一人に確かな学力などの生きる

力を育む』を目標に、学力向上

対策推進計画を立て実践してきました。

本の定着②学習を支える力の育成】、【豊かな人間性部会・①人間関係作りの力を育む取組の充実②自己の将来や生き方を考える指導の充実】、【健康・安全部会・①生活との関連を図った健康作りの充実②日常的な運動、遊びを通した体力作りの充実】、【家庭・地域部会・①地域社会との連携②家庭学習の定着③挨拶運動の充実】と四つの部会からそれぞれのねらいに向かた取組と成果と課題が報告されました。

【家庭・地域部会・①地域社会との連携②家庭学習の定着③挨拶運動の充実】と四つの部会からそれぞれのねらいに向かた取組と成果と課題が報告されました。

○授業のきまり三ヶ条

○家庭学習の習慣化を目指す

○一人当たりの年間読書冊数平均三十冊を目指す

と掲げ指導してきた成果が報告されました。

なかなか数字として結果に表されてこないというもどかしさはあります。が、例えば、授業のきまり三ヶ条のベルで着席、授業を受ける姿勢はどうか、あいさ



つ等の授業を受ける基本的な心構えが、学力向上につなげると捉えて指導しているのは正しい視点だと思いました。

三年生は、始業のチャイムと同時に座席に着き、授業がスマーズに始まっている。二年生は姿勢が良く学習している生徒が多い。一年生は元気よく挨拶をして授業を始めているが、背中が曲がっていたりベルで着席できていない生徒の率が、二・三年生より多い等の集計結果が示されました。学年の各課題も浮き彫りになりました。課題の解決改善に向けては、粘りと根気の要る取組ではありますが、授業のきまり三ヶ条の守れる生徒が増えることを願い、先生方の活躍に期待します。

各部会においても、標語作り等で内面にうつたえる、生活習慣、将来を見据えた進路指導等多岐にわたる取組は来年度も重点において取り組んでいって欲しいと思います。

- 一年生：①読書（十分）②百マス計算（十分）☆足し算③インターネット利用の教育ソフ
- ト活用（十五分）☆（算数）百までの数いくつといくつ。
- （算数）百cm超える長さをmやcmであらわす。
- 三年生：①②☆かけ算③☆



開催日 平成二十一年二月十八日
実践報告会の前に公開授業がありました。

五校時はモジュール（始業前、独自の取組をしています。）の公開でした。

【中川小学校】

（国語）いろいろな言葉
○四年生：①②☆引き算③☆

（国語）符号の意味、その他の 符号

○五年生：①②☆かけ算③☆

（国語）漢字言葉、かなずかい 符号

○六年生：①②☆かけ算③☆
(算数) 比例

全年年で①と②は毎日取り組

ませ、①で情操教育と併せて物語を読み取る力を養う。②で計算力とスピードのアップを図る。

③は週二回その間で音読（漢字）をさせる等基礎基本の定着に良い反復、積み重ねの要因が含まれており、児童たちが集中している姿に感心しました。今後に期待したいと思います。

六校時は「学び合い」を基調とした授業の公開でした。

ところで『学び合い』とは？

『学び合い』は、学習者が分から

ないことを自発的に聞きに行つて教えてもらったり、分かったことを自発的に伝えにいって教えてあげたりする行為が自律的



に発生しながら、課題解決が図られる現象を示している。

これは、信州大学三崎先生の理論です。中川小学校はこれまで三崎先生を招聘し、先生の指

導助言の基、校内研修での理論

研修及び授業実践を通してその理論を習得した。今では普段の授業の中で適宜活用しています。

右の写真は、三崎先生の理論が体現されているところです。教えることで自分もより理解が深まる。教わる児童の疑問や質問から教え方に工夫が生まれる。教わる児童は説明の仕方を聞くことで、ポイントの捉え方

金武町教育委員会広報

に気付く等々、「学び合い」を繰り返すことにより充実していきます。これは、まさに中川小学校で生まれた新たな文化ともいえます。

来年度は、「学び合い授業」研究の第一人者を本土より招聘し、「学び合い授業」を参観してもらい、先生に指導助言を仰ぎ、金武町内先生方の授業力向上に資する研修を計画推進しているところです。

次に、実践報告について述べさせて頂きます。

【学び合い】に係る アンケート結果から

一、あなたは「学び合い」とは知っていますか。
一年生の八十七%以外殆どが百%の高結果を示している。

二、あなたは「学び合い」が好きですか。
はい、と答えた割合は殆どの学年で百分近い結果を示した。

○教える。教えあつたら頭好きと答えた理由一部掲載

○教えてあげるのが好き。
○教える人、教えられる人も満足だから。
○わかりやすい。すぐわかる。
○友達どうしで教えたらよく頭にはいる。教え方もうまくなれる。
○自分の考え方だけでなく他の人の考え方も聞けるので勉強になる。
※これからも「学び合い」を続けていきたいですか?のアンケート結果は、一年生が六十二%で他学年は百分近い結果を示した。一年生には、説明する力という点で少し難しい点はとを考えられるが、学年が上がるにつれ他学年のように、結果が示されると思われる。

○単元によっては時間がかかることがある。決められた時間で単元を進めていく。
○学習意欲がてきた。テストの点数も良くなつたことで本人や家族も自信を持つてきている。
○友達関係で良くなつた部分があつた。助け合う意識があつた。
○これまでとちがう視点、観点から子ども達を見ることができ、指導方法のはばが広くなつた。

○言葉使いや、コミュニケーションの取り方を指導していかたい。
右記のように、列記された諸課題の解決に向けた来年度の取組に期待したいと思います。

○県外から講師を招くことができ、広い視野からの研究ができる。児童たちの理由や成果からもお分かりのように、「学び合い授業」から得られる成果は絶大なものがあります。

○「学び合い」課題について

とも気軽に友達に聞けるので楽しく授業に参加している。
○友達に教え合う良さ、友達どうしで教え合うことの喜びを掴んだ子ども達がいる。

○「学び合い」においては、課題設定が重要となつてくる。課題設定の研究を深めていきたい。

○「学び合い」においては時間がかかります。決められた時間で単元を進めていくような工夫が必要。

○友達の解答を写してしまった児童がいる。「内容をしっかりと理解することが大切なんだ」という意識づけをさせていきたい。

○言葉使いや、コミュニケーションの取り方を指導していく。

○これまでとちがう視点、観点から子ども達を見ることができ、指導方法のはばが広くなつた。

○県外から講師を招くことができ、広い視野からの研究ができる。児童たちの理由や成果からもお分かりのように、「学び合い授業」から得られる成果は絶大なものがあります。

○「学び合い」課題について

百マス計算検定の足し算、引き算、かけ算、割り算が一学期と二学期を比較したデータが示され、各学年で各級が伸びていました。始業前モジュール

の成果がでています。

この検定はスピードを競うもので、瞬時に計算をする作業は脳を刺激し、活性化につながつてると信じています。

【学力テストについて】

○標準学力調査の結果は殆どの学年で金武町の平均を上回り、全国平均を上回った学年もありましたが、金武町の平均を下回った学年が一学年ありました。学校全体の課題として、学校全体の取組で課題を解決していって欲しいと思います。

○全国学力・学習状況調査は算数・国語ともA問題は全国平均並みかそれ以上の結果を残しましたが、B問題は県平均を大きく下回っていた。B問題型活用力をつける取組が必要と思われます。

○沖縄県到達度テストは、国頭地区の平均を大きく上回つていった。これまで三回実施された学力テストについては、校

長・教頭を含め全教職員体制で取り組んだ成果が出たものと感謝申し上げます。

【学力向上対策の成果と課題】

〈朝の読書：成果〉

○静かな雰囲気の中で心を落ち着けて一日がスタートできる。○読書好きな子が増え、進んで読書をするようになった。

〈朝の読書：課題〉

○登校してすぐ読書に取り組むのは難しいが十五分にはみんな読書に入れる。

〈時間を使れない子がいる。〉

〈百マス計算：成果〉

○集中力がつき、粘り強さがでてきた。

〈級が上がるにより達成感を味わえる。〉

○殆どの児童の計算力が向上している。

〈漢字の前倒し学習：成果〉

○三学期は既習学習漢字の活用ができた。

○二学期の前半で学習が終わるので、新しい単元でも読めな

い漢字が無くなつた。

○総熟語、書き順等繰り返し練習で漢字力がついてきた。

〈家庭学習：成果〉

○家庭学習が定着しつつある。

○予習に取り組む子もでてきた。

○目標冊数を達成できる子が増えてきた。

〈家庭学習：課題〉

○学習内容のチェックをして、内容の充実を図るように指導しているが十分とはいえない子がいる。

〈授業改善：成果〉

○国語辞典の活用により、言語に興味を持つようになつた。

○「学び合い」を好み、友達に教えることの楽しさ、分かった時の嬉しさを味わいつつある。

○教育ソフトで復習や予習に取り組むことができた。

〈授業改善：課題〉

○パソコンでの学習の共同活用を進めたい。

○家庭学習の成果は次に期待が持てます。

【金武小学校】

開催日 平成二十一年三月六日



授業参観から始まつた金武小学校の学力向上対策実践報告会。各教室を参観しながら廊下に陳列されているがんばりノートに目を通しました。花丸マーク等が記されたノートの中には「よくがんばりました」「おしかったね、次は気をつけようね」とコメントをつける。あるいは、間違い字を直している等々、がんばりノートを通して児童たちを褒めたり、励ましたり、間違いに気付かせ

る等、先生方の誠実な取組を知り嬉しく思いました。

金武小学校は、頑張りノートをよく活用している児童に努力賞を与えていました。地道に努力する児童が褒められる、励まされるというのは、大変良いことだと思います。

先生方のコメントも大切なことです。頑張っているノートといい加減に活用しているノートが同じ検印だけだと、頑張っている児童は、励みになる材料が多くあまり発展は望めません。校長先生は、「一事徹底」というこだわりを持ち、がんばりノートについても、各クラスのがんばりノートに目を通して下さっていました。

校長先生の思いが、徐々に先生方へ浸透していったのだと思います。

授業参観の終わる直前に、実践報告会の案内放送がございました。怪訝な顔でお周りを見回しながら実践報告会場に移動し



ました。後で判ったのですが、「授業参加が終わると保護者の方々が帰られるので」と先生方がから聞きました。苦肉の策を講じたとのことでした。それが功を奏したのでしょうか、実践報告会場に、続々と保護者の方々が入ってこられました。

先生方は、金武小学校の現実を認識し、全体の問題と捉え、学校の取組みや課題を理解したうえで保護者として、あるいは家庭で出来ること等を考える良い機会にして欲しいというねらいがあつたようです。

漢字検定テストは、従前より積極的に取り組ませ各級における合格者が大幅に増えたことや新体力テストの結果が平成十九年度と二十年度と比較して、何れも県平均を上回り、その上、今年度は更に向上了結果が示されていました。

頑張りノート活用状況と保護者の関わりについての説明もあり、例年より多い保護者の方々が、学校の取組みや成果と課題について知ることが出来たのは意義深いものと思います。

最後に、保護者から、親として、がんばりノートや家庭学習の関わりについての発表がございましたので紹介します。

①ていねいな字で書く
二年生までは、消してやり直しをさせていた。その後は、「明日はていねいに書いてね。」とノートに書いておく。子ども達は、それは親が絶対にゆずれない条件だと自然に理解してくれる。

②復習中心
四年生の場合、一年生から三年生までの教科書は、目の届くところに置く。

四年生の算数で面積を習う。二年生で長さ、三年生で、長方形・正方形という流れがある。もどって再確認する。そうすると、授業に入りやすく、真剣にきく。

テストの点数はあくまでも目安とし、プレッシャーをかけすぎない。

六十点でも、四十点分を再度チェックすると、百点以上の

学校の方からは最初に、標準学力調査分析と考察について国語・算数領域別に詳細な説明に成果と課題が示されました。

保護者の方々は、金武小学校の厳しい現実を認識されたと思いまます。

「わが家の家庭学習を通して
の子どもとの関わり方」
比嘉 正美

効果がある場合も多い。

③ 担任との連携

日記も含め、先生方からのコメントは子どもだけでなく、親の方もありがたい。これからもうんと、声かけをして欲しい。

最後に、一冊終わることに、「がんばったね」とほめるより、きちんと認め、評価してあげる。

「私と息子のがんばりノート」

奥間 美賀

息子が、小学校に入学してから、がんばりノートがある事を知りました。初めのうち、息子は、先生が出した宿題だけをやらなければいいんだと思っていました。でも頑張っているお友達の影響もあり、少しずつページもふえてきました。その姿を見て、私もがんばりノートに対する考えが変わってきました。

もっと、楽しく、喜んで宿題をするには、どうしたらいいんだろうと・・・・・。まず私達が実

行した事は、集中させるために、テレビを消して静かな環境をつくるとか、マンネリ化しない様に、内容に変化をつけました。

算数は、タイムを計って刺激をつけたり、アレンジして自分達で問題を作ったりしました。そうすると、自然とやる気が出た様で、自分から

「今日は、たくさんやりたいからお母さん応援して」

とか、声をかけてくれます。これからも楽しみながら親子でチャレンジしていきたいです。

最初に、保護者の方から家庭学習についての発表がございましたので紹介します。

我が家の実践

「確かな家庭学習

の定着を目指して

保護者 前田直美

四年 前田鈴佳

一年 前田遥佳

校長先生の方から、学力向上

でもお役に立てればと思い引き受けました。

これからお話することは、四年生・一年生、二人の子どもたちのこれまでの家庭学習の様子や日々のようない家庭学習をやっているかお話をしたいと思います。

私は、子どもとのコミュニケーションを大事にしています。遊ぶ時は、おもいっきり遊ばせ、勉強するときはいっしょになります。

ケーションを大事にしています。遊ぶ時は、おもいっきり遊ばせ、勉強するときはいっしょになります。

りノートなどに問題を書いてあげたり、楽しい雰囲気で、宿題をさせています。

親の理想としては、自分から進んで勉強をすることだが、一番大事なことだと思いますが、なかなか定着させるのはむずかしいです。

やはり低学年の頃は、がんばりノートに何を書いたらいいのかわからぬし、何を学習したらしいのか、子どもなりにとまどいや不安もあったと思います。



【嘉芸小学校】

開催日 平成二十一年三月六日

『幼児児童生徒一人一人に確か

な学力などの生きる力をはぐく

む』をテーマに取り組んできた

学力向上対策の実践報告会が開

催されました。

が家のお話でみなさん方が、少し戸惑いもありましたが、我

そこで、私は、子どもの戸惑いや不安をとるために学校から帰って来たら、学校での出来事や様子を聞いてあげたりした後で、宿題をするようすすめ「お母さんといっしょに勉強しようね」と言って家庭学習をやつてきました。

その成果もあって、自分からも進んでやるようになりました。一年生の子は、学童に行っていますが、学童では学童の先生方がいっしょになつて宿題を見てくれています。

自分は仕事をしているので勉強をみてくれる学童の先生方に感謝しています。

四年生の子も、高学年になり家庭学習の取り組み方もだんだんわかっています。また、四年生のクラスでは、がんばりノートへの取り組みがとてもユニークです、まず宿題の課題をあたえているのですぐにがんばりノートに取り組むことができます。また一週間毎日、がんばります。

も進んでやるようになりました。一年生の子は、学童に行っていますが、学童では学童の先生方がいっしょになつて宿題を見てくれています。

四年生の子も、高学年になり家庭学習の取り組み方もだんだんわかっています。また、四年生のクラスでは、がんばりノートへの取り組みがとてもユニークです、まず宿題の課題をあたえているのですぐにがんばりノートに取り組むことができます。また一週間毎日、がんばります。

りノートを提出すると休み券カードがもらえます。そのお休み券は、忙しい時や、今日はつかれている時などに使えるお休み券です。

習い事で琉舞をやっていますが、琉舞でいそがしい時は、お休みカードを使うように進めてはいますが、なかなか使う事がなく自分なりにできる範囲で、宿題をがんばってやつています。

今では、姉妹でいっしょになつて勉強するようになっています。おたがいに競争心も芽生え、励まし合うと言う気持も出てきています。

親としては、一番子どもとのコミュニケーションを大切にして、そして、子どもといっしょになつて何でもとり組み、また

今やるべき事を自分で考えさせて、その定着につながるのではないで

しょうか、私はそう思います。



『一年間を振り返つて 各学年からの発表』

各学年は、一年間を振り返り、良かつたところ、がんばったところ、学年のいいところ、反省しなければいけないところ、来年への誓い、約束等々を工夫されました、元気いっぱいの発表がありました。

五月に二年生から六年生まで一斉に標準学力調査が実施され

発表された内容は、これまでの練習を通して、一人一人の心中に刻まれたことだと思います。来年に期待しましょう。

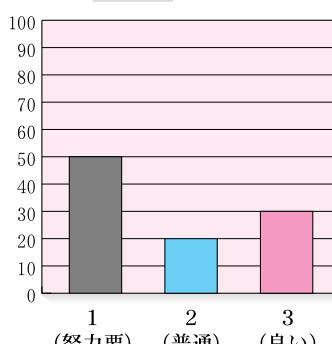
確かに学力の育成

基礎・基本の定義

標準学力調査
二年～六年一斉に実施

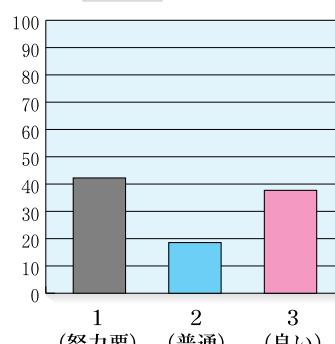
〈国語〉

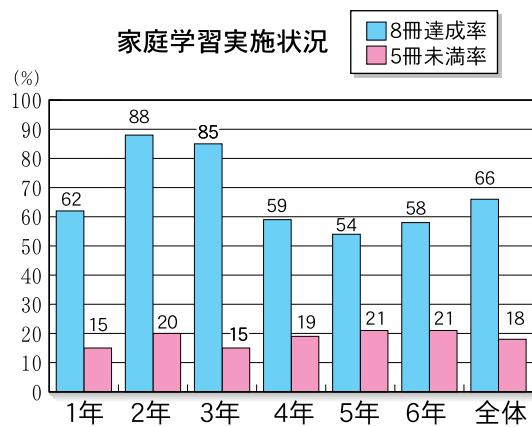
全体



〈算数〉

全体





家庭学習実施状況 八号 達成したよ

た。内容としては、前年度の学習内容（二年生は一年生の学習内容等・他同じ）を調査する方法で実施。その結果が右のグラフである。

結果の分析として、「良い」のグラフが高くなつてほしいところである。しかし、国語も算数も「努力を要する」部分が高く、学校全体として、学力の向上を目指して取り組む事が重要である。

今年の家庭学習の到達目標は、どの学年においても「年間一人八冊・学校全体達成率八十%」である。一月現在、学年達成率をみると、すでに二クラスが達成。残りのクラスも今後の取り組み状況によっては目標達成可能である。学校全体からみると、八冊以上達成者は六十六%と学校目標八十%までは到達してないものの今後の努力次第では目標達成可能である。ただ気にはるのは、四月から今月まで、家庭学習五冊未満（黒い表示）十五～二十%程いることである。

残りの期間を児童一人一人が目標を持って充実した家庭学習の取り組みができるよう、激励を行つていくことが大切である。但しこのグラフには表れてないものの、どの学年の家庭学習の取り組み冊数も平均で八冊前後となつてている。

ノートの配布方法としては、

児童は自分の家庭学習帳を一冊終了すると児童自ら校長室へ出

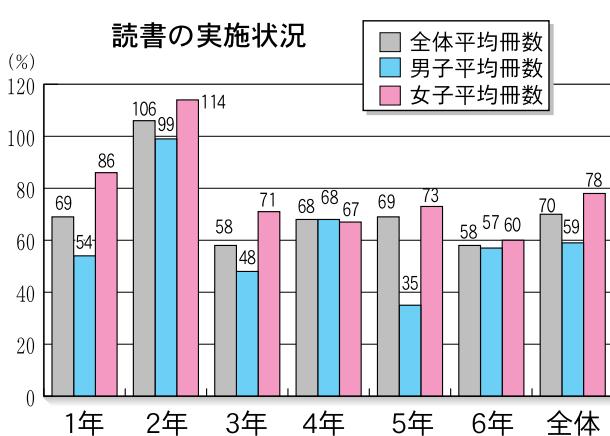
る。校長から直にがんばりノートをもらう事ができる。

読書活動の推進 さー 図書館へ

本校の学力の落ち込みの一つに上げられるのは「言語事項」である。読書は語彙力を豊かに、言語力の向上・想像力・集中力にもつながると言われている。読書活動の推進として、朝の活動の時間に「読書の時間」が設定されている。また、毎週月曜日は、保護者による「読み聞かせボランティア」や、各学期の読書週間には全職員による児童の希望場所選択式の読み聞かせも実施している。どの児童も興味深く聴いている。今後とも児童一人一人が、自分の生活の一部として読書する習慣を身につけるように意識付けることが大切である。

ノートの配布方法としては、児童は自分の家庭学習帳を一冊終了すると児童自ら校長室へ出

百マス計算には加減乗除の各々の問題があり、時間と合格達成点数を目安にし、児童一人



「基礎・基本の時間」の取組状況 △百マス計算・漢字練習・音読△ スピードも速くなつたよ

学力の向上を目指して、本校では日課の中に「基礎・基本」の時間を設定している。各学級がそれぞれの学級の実態に応じて百マス計算や漢字・音読指導等が実施される

一人合格が決められる。

学期が進むにつれて合格率が高くなり、解答時間も早くなっている。但し、漢字力テストについては合格率が低く更なる努力を要する。

※担任からの声

①覚えていた漢字を忘れている（練習不足）

②百マス計算は速くなっているが個人差がある。

③まだまだ基本的な計算及び漢字練習が必要である。

していくことが大事である。

課題

確かな学力を定着させるための、学校、家庭、地域が連携した「基本的生活習慣の形成」が課題である。日頃から「み・そ

て学力向上につなげていきた

い。



『先輩から後輩へ』



伊芸文隆

やればできる

ていたころのことを想い出し涙したことも渡々ありました。「どうしてぼくひとりだけ残して皆死んだんだ。」と誰にともなく呟いたりしました。

中学校三年の時、学級担任の先生に「もうすぐ母の日だから

作文を書くように」と言われ「と

んでもない、お母さんは居ないのに、こんな作文書けるか。」と

先生に反発したくなりました。

「お母さん」と呼んでも返事が

かえってこないし、声も聞けな

い、甘えたくてもそれもできな

い、どう書けばよいか見当もつかずしばらくは用紙を見つめて

いるだけでした。その内に母の

面影が浮かび、今は生きてなく

てもぼくの心の中には優しい母

が居るじゃないか、と考えたら

あとは思いつくままに書きあげました。

家庭学習の取り組みが一学期に比べ、かなり良くなつた事である。本校の一貫徹底事項でもある「家庭学習の習慣化」は、児童及び教師、家庭・地域の連携で児童の提出率も伸び、児童にやる気がみえてきた。今後とも児童一人一人を激励すると共に、家庭学習の内容の面で指導

孤児ゆえに寂しさと虚しさがおそってつらい想いもしました。昼は友達と元気よく遊んで気を紛らわすこともできましたが、夜になると家族と楽しく暮らし

去了戦争で両親と兄弟をフィリピンのミンダナオ島で亡くし、私だけが生き残りました。戦後帰国し祖父母に育てられたのですが、自分だけが生き残ったという自責の念にかられたものです。

内容はともかく、作文を書き終えたという充実感で心が満たされました。数日後先生から、ぼくの作文が代表として選ばれ

たという知らせを受けました。まさかと思いましたが、先生に認められたという喜びでいっぱいでした。それを機会にぼくだって「やればできる」のだという自信につながり、その後日々の授業やその他の学校行事等にも積極的に参加し、真剣に取り組むようになりました。そして投げ出さずに最後まで頑張ることの大切さも学んだのです。

栄養士 城田 千代

は、体にとって欠かすことのできない、いろいろな栄養素が含まれています。健康な体を作り、楽しく過ごす為には、好き嫌いをしないで、食べることが大切です。

私は毎日食べている食品には、体にとって欠かすことのできない、いろいろな栄養素が含まれています。健康な体を作り、楽しく過ごす為には、好き嫌いをしないで、食べることが大切です。

栄養素が不足すると、丈夫な体を作れないばかりでなく、偏食の為に病気になることもあります。なぜならば、食べ物は体の各細胞に生まれ変わり、活動に必要な、エネルギー源となるからです。ですから、子供の時期にいろいろな味に慣れさせる事も大切です。

食べ物は、自分の好きなものを好きだけ食べて、お腹がいっぱいになれば栄養が満たされています。食べる人にとっては、食べ物は、自分が支えになって頑張ってきましたつもりです。

皆さんも自分の目標に向かって、しっかりと歩んでほしいと思います。

私は毎日食べている食品には、体にとって欠かすことのできない、いろいろな栄養素が含まれています。健康な体を作り、楽しく過ごす為には、好き嫌いをしないで、食べることが大切です。

栄養素が不足すると、丈夫な体を作れないばかりでなく、偏食の為に病気になることもあります。なぜならば、食べ物は体の各細胞に生まれ変わり、活動に必要な、エネルギー源となつたり、体の調子を整えるなど、私達の体を支えており、食べた食品によって、私達の体質ができるからです。ですから、毎日の食事は、一生を左右すると

食べ物の栄養



私は毎日食べている食品には、体にとって欠かすことのできない、いろいろな栄養素が含まれています。健康な体を作り、楽しく過ごす為には、好き嫌いをしないで、食べることが大切です。

私は毎日食べている食品には、体にとって欠かすことのできない、いろいろな栄養素が含まれています。健康な体を作り、楽しく過ごす為には、好き嫌いをしないで、食べることが大切です。

私は毎日食べている食品には、体にとって欠かすことのできない、いろいろな栄養素が含まれています。健康な体を作り、楽しく過ごす為には、好き嫌いをしないで、食べることが大切です。

私は毎日食べている食品には、体にとって欠かすことのできない、いろいろな栄養素が含まれています。健康な体を作り、楽しく過ごす為には、好き嫌いをしないで、食べることが大切です。



のは食べるが、嫌いなものや、あまり食べ慣れないものは、食べようとしない傾向にあります。からの不安定な心の状態も、栄養の偏りによることが多いと言わ

るのは食べるが、嫌いなものや、あまり食べ慣れないものは、食べようとしない傾向にあります。からの不安定な心の状態も、栄養の偏りによることが多いと言わ

り、キレイやすくなったり、これの偏りによることが多いと言わ

る。だから、バランスのよい食事をしよう」と言われても、どのような食事がよい食事かわからないという人がいますが、どうぞ、難しい考えなくとも自然に食べられるようになるのはそのためです。ですから、子供の時期にいろいろな味に慣れさせる事も大切です。

「健康の為に、バランスのよい食事をしよう」と言われても、どのような食事がよい食事かわからないという人がいますが、どうぞ、難しい考えなくとも自然に食べられるようになるのはそのためです。ですから、子供の時期にいろいろな味に慣れさせる事も大切です。

主食（ご飯・パン・麺・芋）と主菜（肉・魚・卵・豆腐）と副菜（野菜・果物）の中を考えると、難しく考えなくとも自然に栄養のバランスがとれます。主食と主菜は一対一、野菜は肉などの二倍の量を目安にします。

子どもが食べたいものと、子どもに食べさせたいものをうまく組み合わせて、栄養のバランスを考えた食事を作ってほし

う。私は毎日食べている食品には、体にとって欠かすことのできない、いろいろな栄養素が含まれています。健康な体を作り、楽しく過ごす為には、好き嫌いをしないで、食べることが大切です。

私は毎日食べている食品には、体にとって欠かすことのできない、いろいろな栄養素が含まれています。健康な体を作り、楽しく過ごす為には、好き嫌いをしないで、食べることが大切です。

私は毎日食べている食品には、体にとって欠かすことのできない、いろいろな栄養素が含まれています。健康な体を作り、楽しく過ごす為には、好き嫌いをしないで、食べ paramString

町内三小学校六年生 『交流学習』



中学校入学前に、町内三小学校の六年生の交流を図り、スマートな中学校生活が送れるようになりますとともに、体験活動を通じて自主性と社会性を育むことをねらいに、町内小学校三年生交流学習が、二月六日（金）にネイチャーミライ館で開催されました。

午前中は、金武中学校の稻福

レクを行いました。はじめは硬い表情の子どもたちが、じょんけんゲームや集団作りゲームと進んでいく中で、徐々に和やかな雰囲気に変わっていきました。昼食は、学校給食を新しい友達などそれぞれの仲間と思い思いの場所で楽しんでいるようでした。午後は、四つの班に分かれ

ての、中学生による学校生活についての説明及び質問タイムを行いました。授業や宿題などの学習に関すること、部活動や学校の先生方の様子、先輩・後輩の関係など予定時間をオーバーするほどの活発な質問が出ました。

などそれぞれの仲間と思い思いの場所で楽しんでいるようでした。午後は、四つの班に分かれ

盛敏校長先生の指導の下、全体で協力いただきました。金武中校長をはじめ諸先生方、生徒会池原倫会長他生徒会役員の皆さん、ネイチャーミライ館の職員の皆さん、ありがとうございました。

います。

○はじめのことば
中川小学校：宜志富早紀さん

今日は、金武町の六年生全員が集まって交流会が開かれます。私達は、四月から全員が金武中学校の生徒になります。今日集まつたみんなが、四月からは一緒に学校生活を送ることになると思うと、私はちょっと緊張しています。今日の交流会のねらいは、中学校入学前に六年生が顔を合わせて、コミュニケーションを図ることにより、スマートな中学校生活が送れるようになります。私はそのねらいについて、各小学校と調整を進めながら検討していきたいと思

るので、いろいろ聞いてみようと思っています。今日は、他の学校の仲間と過ごすことにより、ひとりでも多く友達を作りましょう。



○交流会に参加しての感想

金武小学校：北城祐亮君

午前中みんなで輪になつて十一のチームを作りました。団結しなければクリアが難しい七つのゲームをひとつひとつクリアし

ていきました。そして、七つのゲームで団結をする、助け合うことの大切さをあらためて知りました。次に、午後、中学校の方が来て下さり、金武中のことを紹介してくれました。質問の時にもみんな積極的に質問をして、充実した時間でした。朝九時半に学校を出発し、同じ献立の給食も一緒にいただき、初めての経験で楽しい思い出を作ることができました。この交流会のねらいであるお互いの親睦を深めることができますように達成できたと思います。中学校に進学しても、分からぬことがあります。金武中学校の稲福校長先生、そして先輩方、四月からお世話になります。どうぞ宜しくお願ひします。

○おわりのことば

嘉芸小学校・石川真吾君

今日は、はじめて三校交流会を持ちました。皆さんそれぞれ

集まつた六年生は四月に金武中で一緒になります。中学校では、小学生とは違い、不安も持っています。でも、ここにいるみんなで困った時に助け合って、乗り越えていきましょう。

このような会を開いてくれた教育委員会のみなさんには、心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。



が楽しめたと思います。ここにいるみんなで困った時に助け合って、乗り越えていきましょう。

金武町育英会では平成21年4月より大学等へ入学する者及び大学等に在籍する者を対象に貸与生の募集を行います。

一、応募条件

- ①金武町に本籍を有する者、又は在住する者
- ②学業成績が優秀である者
- ③心身共に健康である者
- ④経済的に学資の負担が困難と認められる者
- ⑤最終3ヶ年の成績証明書
- ⑥医師の身体検査書
- ⑦納税証明書

※学資願は教育委員会にて受け取るか、金武町ホームページからダウンロードできます。

四、提出先

金武町育英会事務局（教育委員会内）

五、受付期間

平成21年3月2日（月）～
3月31日（火）

六、問合せ先

金武町教育委員会学校教育課
育英会事務担当 上間江利
NTT：968-2991
有線：8-2991
Eメール
eri@town.kin.okinawa.jp

三、提出書類

- ①学資願
- ②戸籍謄本

平成二十一年度
金武町育英会貸与生募集

ティーチャーズ トレーニング

「ティーチャーズ トレーニングとは」

- 心理教育・認知教育を掛け合わせ。対応行動を試し、試した結果に基づいて何をすればいいのかをグループで話し合ってしていく。
- 宿題を試みて報告し合い、みんなで検討し対応を見つけていく。
- やりながら考える。
- 見方が分かる。対応方法を見つける。
- お互いの悩みを話し合うことができる。自分が自信を失うことが一番いけないこと。
- 一人で悩まないこと。等々の訓練を通して悩みや課題を共有する仲間に励まされ、支え合う中で訓練過程の中で自信や勇気を持ち、実践力を身に付けさせていくこと等である。
- 中川小学校では六名の教職員



名参加。二回目から中川小学校教職員六名のみとなり、本講座をスタートすることができます。学校の仕事を終えて二時間余り、疲れも見せず、トレーニングに向けた宿題も課されながらも学芸会の練習期間という中でティーチャーズトレーニングを始めてきました。

多忙な日々に追われている教職員が、勤務時間外に週七回の講座を欠かさず受けるというハードな条件のもとに実施されるこのプログラム、受ける教職員はいるのかと思案する中、今までより自信を持って授業等に臨んでいる姿が見られ、子ども達にもその姿勢が反映され、訓練の成果が徐々に良い結果として現れてきています。

この学校にもある、先生方の悩みや課題を克服しよう、改善しようとハードな訓練ではありますが、中川小学校が自発的に取り組んでいることは、町内の教職員、教育委員会ともども注

むのならやらない方が良い。」と指導方法改善を切に望む意志が大事と説明をされました。



教育委員会としても、その機運を大切にし、出来る限りの支援をしていきたいと思います。中川小学校教職員の皆さん、「思い悩んでいるより、やつてみよう」という試みは大変素晴らしいことだと思います。これからも益々研鑽を積み、何事にも、より自信を持ってより実践につなげていけるようになります。期待しています。

目標達成(8冊)
おめでとう

第47回 全沖縄書き初め展入賞おめでとう

『嘉芸小学校便り(嘉芸っ子)から』

金賞：仲間海理（三年）

銀賞：山城響（三年）

仲間紫乃（三年）

金城美紅（三年）

銅賞：

やましろあさひ（一年）

しまぶくろひの（一年）

前田鈴佳（四年）

手登根みゆり（四年）

与那嶺舞奈（四年）

鶴岡聰美（四年）

伊東麗亜（五年）

鶴岡琴美（五年）

伊東麗里（五年）

赤山日菜乃（五年）

崎原行美（五年）

和宇慶ひな子（六年）

安里花鈴（六年）

一月二十七日

咲き始めたさくらの下草刈りを



がんばりノートハ号達成

一年：なかまそら

いげいかんた

やすださきの

いげいそら

の方々がきれいに払ってくださいました。

三年：當山辰樹
金城立樹・池原千波
四年：佐久田来樹・阿南穂高
山城美咲・安里花楓
玉城幸和・金城リリカ

子どもたちが桜を見上げながら登校しています。

一月十六日

毎年恒例の、伊波先生による「新年のかりーづけ」今年も華やかに、地域の方々にもみていただきながら行われました。



一月九日

北海道の新冠町の少年研修団と本校の六年生と交流会がありました。屋嘉区のほがらか会の皆様が朗らかに笑いながらたっぷりさんなくずもちとサーターアンダギーをつくってくださいました。双方の子どもたちは大喜びでした。

『中川小学校便り(中川っ子)から』



ニコンサートが、三月十一日（水）中川小学校音楽室でありました。

※児童の日記より

【一年 まつだ なな】

きょう、ミニコンサートがあ

りました。

さいしょは、じこしょうかい

をやりました。名前は、大城加

津美さんが歌いました。ピアノ

は、眞喜志麻紀さんがやってい

ました。

大城かつみさんは、生まれつきで目が見えなくても、歌を

歌っていました。とってもすごかったです。声もきれいでした。

また、聞きたいです。

まきしまきさんもピアノと歌がじょうずでした。

わたしもピアノと歌がじょうずになりました。歌になりました。

あと、沖縄の歌も歌っていました。

した。「ていんさぐぬ花」も歌つていました。あと、ピアノでは、はやい曲もいっぱいやっていました。

いろいろな話やじぶんのびょうきの話をしてくれました。外に出なくたつたり、全部あきらめたりしたとき、みんなが、何であきらめるのと言われて、歌をやるようになつたそうです。

でも、あきらめない気持ちがすごいと思いました。最後に、わたしたちから歌のプレゼントをやりました。歌のだいめいは「ビリーブ」です。

「とても歌がじょうずです。」といわれました。

とつてもうれしかったです。

また、きてくれたらいいなあと

思います。

【二年 かしもと まな】

トがありました。

はじめにはくしゅで出むかえました。出てくる時、ドレスがきれいだったので、びっくりしました。

次に、歌とピアノがはじまりました。私は、とってもドキドキしていました。

最後に、私たちが「ビリーブ」を歌いました。楽しそうに聞いていてくれて、うれしくなりました。目も見えないのに（すごくきれいな歌声だ）と思いました。

学校から帰る時も会えました。うれしかったです。また、どこかで会いたいです。

今日、六校時にミニコンサートがありました。

わたしは、歌っている人を見て、目も見えないのに、立って歌っていたのですごいなと思いました。

最後に、わたしは、歌つていました。

ました。

最後に、わたしは、歌つていた人にあく手をして、声でこういました。

「これからも、がんばってください。」わたしは、話しかけることができて、よかったです。

【五年 高野 優菜】

今日の六校時目に、コンサートがありました。

目の見えない人が歌つっていました。オペラ歌手でした。音楽室全体にひびいて、とてもきれいな声でした。明るい人でした。

今日は、ジブリなどの歌が気に入りました。ピアノの人も上手でした。

【金武小学校学校便り(卒業同時)から】 幼・一年交流学習

入学を前に、園児の皆さんには小学校は楽しいところと希望に胸ふくらませ、そして安心して入学して欲しいと思います。

そこで、二月二十八日(木)二・三校時に幼・一年交流が楽しく行われました。二校時の体育館での遊びやゲームは一年生の手作りの諸々の用具を使って

の遊びに園児も目が輝き興味津々の表情でした。一年生はやっぱり、お兄さん、お姉さんとして見事にリードしながら得意満面の表情で体育館は楽しげいっぱいでした。





三月十一日（水）に中川小学
校の音楽室がコンサート会場と
なって催された音楽会は、大城
加津美さん（歌手）と眞喜志麻
紀さん（ピアノ）をお招きし、
中川幼稚園のお友達と小学校全
児童、地域の方も集まって、歌
とピアノ、観客が一体となつた
アットホームな雰囲気の中で行
われました。

歌手の大城さんは二十代で視
力を失いましたが「歌と出会つ

て生きる喜びを見つけた」と、
コンサートの合間に子ども達に
自らの経験をお話してくださ
いました。

また今回コンサートの最後に、
中川小学校全児童から大城さん
と眞喜志さんのお二人にお礼と
して歌を贈りました。子ども達
の元気な歌に二人はとても感激
し、素晴らしいエール交換ができ
たと感じました。大城さん、眞
喜志さん、そして中川小学校児
童の力で素晴らしい音楽会になり
ました。みなさん、素敵な音楽会
ありがとうございました。

ちいさな音乐会



第31回金武町ミニサッカー大会

2月22日（日）に金武町営グラウンドにおいて、第31回金武町ミニサッカー大会が開催されました。今大会には、町内外から、一般の部18チーム、小学生の部7チームが参加し、熱戦を繰り広げました。

金武クラブAとバカンスAの対戦となった一般の部決勝では、金武クラブAが7対1で圧倒的な強さで見事に優勝に輝きました。また、小学生の部では、金武小6年チーム対国頭村から参加の国頭F C j r の対決となり3対1で金武小6年チームが見事に輝きました。



小学生の部 優勝金武小6年チーム



一般の部 優勝金武クラブA

去った、3月15日（日）に第4回金武町バスケットボールフェスティバルが金武小学校・金武中学校で開催されました。フェスティバルでは小学生3ON3の部、一般バスケットボールの部で行われ、3ON3では19チーム・バスケットボールでは4チームが参加しました。

フェスティバルでは熱戦が繰り広げられ大いに盛り上りました。
結果は下記の通りです。

3 ON 3

4年生男子の部

優 勝 ゴールドラッシュ
準優勝 HYTKJ
3 位 金武少年イーグルス

4・5年生女子の部

優 勝 ニコちゃん
準優勝 籠球KBC
3 位 RNS

一般の部

優 勝 金武町体協バスケットボール部
準優勝 中部工業
3 位 籠球マニア

5年生男子の部

優 勝 MAXシート
準優勝 金武小ゴールデンキッズ
3 位 中川クラブ

6年生女子の部

優 勝 Mickey.Jr
準優勝 羽地LOVE
3 位 大宮LOVE



一般の部 ▲



小学生の部 ▲



「モノ」にみる暮らしの風景

煙草盆とキセル

金武方言で煙草盆を「タバクブヌ」、キセルを「キシリ」といいます。煙草盆の中には炭火を入れていた火入れ（右）と竹筒の灰落とし（中央）。今までいうライターと灰皿です。刻み煙草を吸っていた時代に使われていた煙草盆とキセル、どちらも時代劇の中でときおり見かける程度になりました。

教育相談室より

『子どもの話に 耳を傾けよう。』

きょう、少し

あなたの子どもが言おうとし
ていろいろとに耳を傾けよう。

きょう、聞いてあげよう、あなた
がどんなに忙しくても。

子どもの悩みや要求を聞いて
あげよう。

どんな些細な勝利の話も、どんな
ささやかな行いも褒めてあげ
よう。

子どもに何があったのか、何を
求めているかを見つけてあげ
よう。

そして言つてあげよう、愛して
いるひと。毎晩毎晩。

しかつた後は必ず抱きしめて
やり、「大丈夫だ」と言つてやろ
う。

子どもの悪い点ばかりをあげ
つらつらといふと、そうなつて欲
しくないような人間になつて
しまつ。

だが、同じ家族の一員なのが誇
らしいと言つてやれば、子ども
は自分を成功者だと思つて育
つ。

きょう、聞いてあげよう、あなた
がどんなに忙しくても。

子どもの悩みや要求を聞いて
ていろいろとに耳を傾けよう。

あなたの子どもが言おうとし
ていろいろとに忙しくても。

きょう、聞いてあげよう、あなた
がどんなに忙しくても。

そうすれば、子どももあなたの
話を聞きに戻つてくるだのう。
電話番号 9668-8996

ウエイトトレーニング等は、
町立武道館をご利用ください。

※ウエトリー・アメリカ生ま
れ南カリフォルニア大学教
育学教授で、ベストセラー作
家である。

資料提供

つえはら心理相談室

町立体育館 休館

照明工事、自動火災報知設
備、暗幕設備、壁修繕の為
休館いたします。

平成21年2月9日(月)～
平成21年5月11日(月) 町

祝日は除く

8時30分～17時30分
教育委員会(社会教育課)
で行つております。



編集後記

今年度最後の「べくむ」は、
拡大版として発行しました。

先日、各校で開催されま
した金武町学力向上対策実
践報告会は、従前とは違い、
各校独自の方法で行われま
した。

より多くの保護者に参加
してもらえればというねら
いがありました。ただ、肝心
の学力がどの程度成果を示
せたかは疑問が残るところ
もあります。

これまでの取組を振り返
り、反省点、改善点、課題等
を整理し、より発展充実し
た取組を計画推進していく
所存です。

「くくむ」でも各学校の取
組成果や課題をお知らせし
たいと思っています。来年
度もよろしくお願いします。